

平成27年度

# YURIKAGO通信

## 《8月号》

H27.7.17 東京ゆりかご幼稚園



夏祭り・・・

### ☆夏祭り

雨天により室内での夏祭りでしたが、保護者の方にご協力をいただき、前日準備から当日の模擬店販売、撤収まで、無事に行うことができました。子ども達も、大勢の皆様に見守られ、盆踊り、御輿かつぎを元気に行うことができました。窮屈な環境でご迷惑をお掛けしたことと思いますが、皆様に暖かく見守って頂き、心より感謝申し上げます。

夏祭り最後の花火は、地域の皆様のご理解により、みなみ野消防署の署員さんや、消防団の皆さんに見守って頂く中、両国大江戸花火の花火師さんに打ち上げて頂きました。雨の中でしたが、子ども達の心に残る打ち上げ花火が行えたことをうれしく思っております。皆様、有り難うございました。



### 畑とつながる給食

今年度より、調理室が稼働し、「畑とつながる給食」が行えるようになったことは、単に食農教育という点のみならず、多方面に教育が発展する可能性を感じさせてくれました。例えば、畑を担当している新野さんに子ども達が野菜の事を詳しく聞いたり、収穫した野菜を調理室に運んでいき、調理員さんに手渡して給食のお願いをしたり、収穫した野菜の食べない部分をヤギやウサギにあげたり、堆肥にしたり、、、人や動物との関わりが格段に増え、食農を通して心が通い、心が育まれる場面がより多くなったと感じております。

更には、個人面談期間に見られたように、余った収穫野菜をご家庭に持ち帰って頂き、食して頂くことで、園での様子が食卓での会話となって共有されることも期待しております。また、翌日子ども達が登園すると「昨日お母さんが大根のお味噌汁にしてくれて食べたんだ！美味しかったよ！」等と報告してくれます。こうしてご家庭での様子が感じられることは園としても大変うれしいことです。

また、大勢の皆様に野菜をお買い求め頂き、その代金で秋野菜の種を購入することができました。こうして2学期からまた給食に、クッキングに、自園野菜が使われることとなります。

つまり「畑と家庭と繋がる給食」ということなのでしょう。しかしこれで終わりではありません。これからまだまだ繋がっていくのです！！



夏休みに入るのですべての野菜を収穫。年長はサマーキャンプのクッキングに使用。



土もよくなり、どんどん大きく育ちます。余った野菜は保護者の方に販売。種代に。



にんじん畑の中で。

七夕の給食。調理員さんが飾って下さいました。

### 一学期終了に際し

本日、1学期が終了致しました。皆様の温かいご支援、ご協力により、無事に終了することができましたこと、心より感謝申し上げます。

明日から長い夏休みに入ります。幼児期の夏休みの体験は大きくなってからも記憶の奥底に強烈に残ります。夏休みならではの体験、子どもの興味をくすぐる出来事にお時間をさいて頂ければ幸いです。

また、併せてお願いしたいのは、毎日の生活習慣についてです。「早寝・早起き・朝ご飯」の大切さについてはご承知のことと思いますが、これができて初めて「様々な体験」が生きてきます。穴の空いたバケツに水を入れても意味がないように、生活習慣というしっかりとした器を、水漏れしないように維持することも大切です。

2学期の「退後現象」（成長の逆戻り）については毎年お伝えしています。1学期間に大きく成長されたお子様が、2学期になって極端に甘たり、急に物事に対し消極的になったり、或いは「幼稚園に行くのを嫌がる」ということもあります。

主な原因として、

- ① 休み中の生活習慣態度（早寝早起き等規則正しい生活が送られているか）
  - ② 休み中の遊び、触れあい（お友達とよく遊んでいたか。家族でふれあいが持てたか）
  - ③ 休み中のご両親の接し方（我が儘をききすぎ、何でも親がやっちゃったり、甘やかしすぎでないか）
- 等があり、学年を問わずよく起こり得ることで、せつかく1学期にお子様も大きく成長されたのですから、スムーズに2学期をスタートさせ、更なる成長を遂げることができるよう、ご家庭でもご留意頂き、夏休みをお過ごし頂ければ幸いです。

夏期保育にはたくましく成長した子どもたちと再会できる事を楽しみにしております。2学期もどうぞ宜しくお願い申し上げます。皆様も健康に留意をされ、素敵な夏をお過ごし下さい。

### かいこ 各クラスとも、糸を吐き、眉ができました。2学期に糸繰りを行う予定です。



**水遊び** 梅雨の晴れ間にはプールや芝生の園庭で、思い切り水遊びを楽しんでいます。心も体も解き放たれて、水と仲良しになります！



**七夕...願いを込めて**

七夕の翌日、7月8日に、森の広場のファイヤースペースで笹飾りや短冊を燃やし、それぞれの願いを天に届けました。夏祭りの日に飾って頂いた短冊には、皆さんの様々な願いが綴られていたようです。「...になりたい」「...くんがお友達と仲良く過ごせますように。」「家族皆が健康でいられますように」。皆さんの願いが天に届きますように...



**年少 フィンガーペインティング**

フィンガーペインティングを楽しみました！はじめは戸惑う子ども達でしたが、手や身体につく絵の具の感触に大騒ぎ！しだいに、気にせず豪快に遊ぶようになり心も解き放されていきました。



**年少 運動遊び**

プレイパルーンあそび



**年少 色水遊び**

色水を混ぜ合わせて色を変えたり、、、



**年中 収穫した麦を石挽き臼で製粉～クッキング(クッキー)**

年少の時から育ててきた麦を収穫し、脱穀、そして石挽き臼で製粉しました。この小麦粉を練ってクッキーを作り、ピザ釜で焼き上げました。そして、園庭のヤマモモの実で作ったジャムを、焼きたてのクッキーに挟んで頂きました。甘酸っぱいやまももジャムと熱々の甘いクッキーが絶妙のバランスで、子ども達も夢中になって食べていました！



石挽き臼は二人で息を合わせ、重い石臼を回しました！



## 年中 宇津貫緑地散策

身近な自然緑地である宇津貫緑地で、自然との触れあいを中心としたネイチャーゲームをしたり、虫さがしをしたり、いろいろな遊び方で自然を探求しました。



ヘドロに混じっている生きものを採取し、カエル池に運び放流！

## 学期末の大掃除 「ありがとう！」の気持ちをこめてピカピカにしました。

年少・中・・・砂場の遊具や三輪車、保育椅子やロッカー、床などを丁寧に掃除しました。



年長・・・池の清掃。池のヘドロを取り除き、生きもの調査をおこないました。「ピオトープは何もしなくていい・・・」わけではなく、堆積したヘドロを定期的に取り除かなければ生き物が減少してしまいます。今回は川下にあるカルガモ池のヘドロ取りと、棲息する生きものをまた川上のカエル池に戻してあげるという作業です。メダカを始め、たくさんの生きものがまたカエル池に戻っていきました。



バケツにヘドロを入れて小川へ。旧園舎でつかっていた網戸を敷き、その上にヘドロを流す。

## その他

